

2014年7月14日配信

報道関係 文化・音楽ご担当者  
音楽ジャーナリスト／関係者 各位

指揮者ロリン・マゼール氏の訃報にあたり

東京交響楽団は、世界的指揮者ロリン・マゼール氏の突然の訃報に、慎んで哀悼の意を表します。

ロリン・マゼール氏と東京交響楽団は、1963年(昭和38年)11月7日に行われた東京交響楽団第133回定期演奏会において初共演しました。既に世界中から注目されていた当時33歳のマゼール氏の日本デビューとあって、その日の演奏会は特別な熱気に包まれていたと聞きます。

それから48年後の2011年11月12日(土)、東京交響楽団創立65周年記念特別演奏会(ベートーヴェン:交響曲第1番、マーラー:交響曲第1番《巨人》)へご出演いただきました。この年は、東日本大震災の影響により会場を変更しての開催となりましたが、そうしたなかでのマゼール氏の登場は、楽団員一同を本当に勇気づけて下さいました。いまだ楽団員達もインタビュー等で“心に残る演奏会といえば、このマゼール氏との演奏会”と口々に語っており、私たちに強い印象と感動を与えて下さった公演でした。

2015年にはミューザ川崎シンフォニーホールでの再演を調整していただけに、この突然の訃報はあまりにも悲しく、いまは言葉がありません。

歌舞伎や能などの日本文化に加え、日本茶、日本酒、和食をこよなく愛されていたマゼール氏。リハーサルや演奏会本番の合間も日本茶でリフレッシュされていたやさしいお姿が忘れられません。

私たち、また世界の音楽界に素晴らしい演奏会をもたらして下さったマエストロ ロリン・マゼール氏に心より感謝するとともに、ここにご冥福をお祈りいたします。

2014年7月14日  
公益財団法人東京交響楽団

【お問合せ】

公益財団法人東京交響楽団 広報本部 高瀬 / [takase@tokyosymphony.com](mailto:takase@tokyosymphony.com)  
TEL: 044-520-1518 FAX: 044-543-1488